

Gifu university Notable innovation Circle enterprise

2026.5
SPRING
VOL. **88**

巻頭

産学官連携推進部門
令和8年度に向けて

特集

TOIC 岐阜サイトのご紹介
産学連携Webサイト
研究シーズ集 リニューアルのご紹介

2025年度の展示会で人気のあった研究紹介

- 廃棄物を資源へ 新しい炭素繊維循環モデル
- 架橋形成酵素を利用したバイオマテリアル開発
- カーボンニュートラルなオンサイト型水素製造装置
- 刃物の切れ味を数値と映像で可視化する評価システム
- 自然栽培で香りを高めた和紅茶の開発
- エールビール醸造に向けた野生酵母の開発
- 天然素材から活性化合物を発見する研究
- 気候変動に伴う農業への影響評価

岐阜大学関連スタートアップ

- 岐阜大学が生み出す新たなイノベーション
- スタートアップ ニュース

巻末

主な行事予定

(2026年5月～2027年3月)

巻頭

東海国立大学機構 岐阜大学
産学官連携推進部門

令和8年度に向けて

東海国立大学機構岐阜大学は、世界屈指の自動車・航空宇宙産業の集積地である東海地域の強みを活かし、企業等のニーズを起点とする共創研究を大学改革の駆動力として、「キャンパスまるごと共創型社会実装大学」を目指しています。

産学官連携推進部門では、地域課題の発掘、知的資源の地域還元および地域の人材育成を目指し「地域展開ビジョン2030」を策定し、昨年度までに54のプロジェクトを立ち上げて活動してきました。岐阜大学の強み・特色である『生命科学分野』、『環境科学分野』、『ものづくり分野』における「医・創薬」、「化学・物理」、「環境・エネルギー」、「社会・人文」、「生物・科学」、「知能・情報」の領域において全学のリソースを結集し、プロジェクトの実効性を高め、質的な社会貢献をより一層加速させていく所存です。また、本年度より産業課題起点の大型共創プロジェクトを推進する司令塔として「社会実装研究コア」が高等研究院内に設置されました。本学として企業との共創コンソーシアムを基盤として加速する社会実装研究を強力に推進しており、それに伴い産学官連携推進部門としてもより一層、産学官連携のコーディネートに努めてまいります。

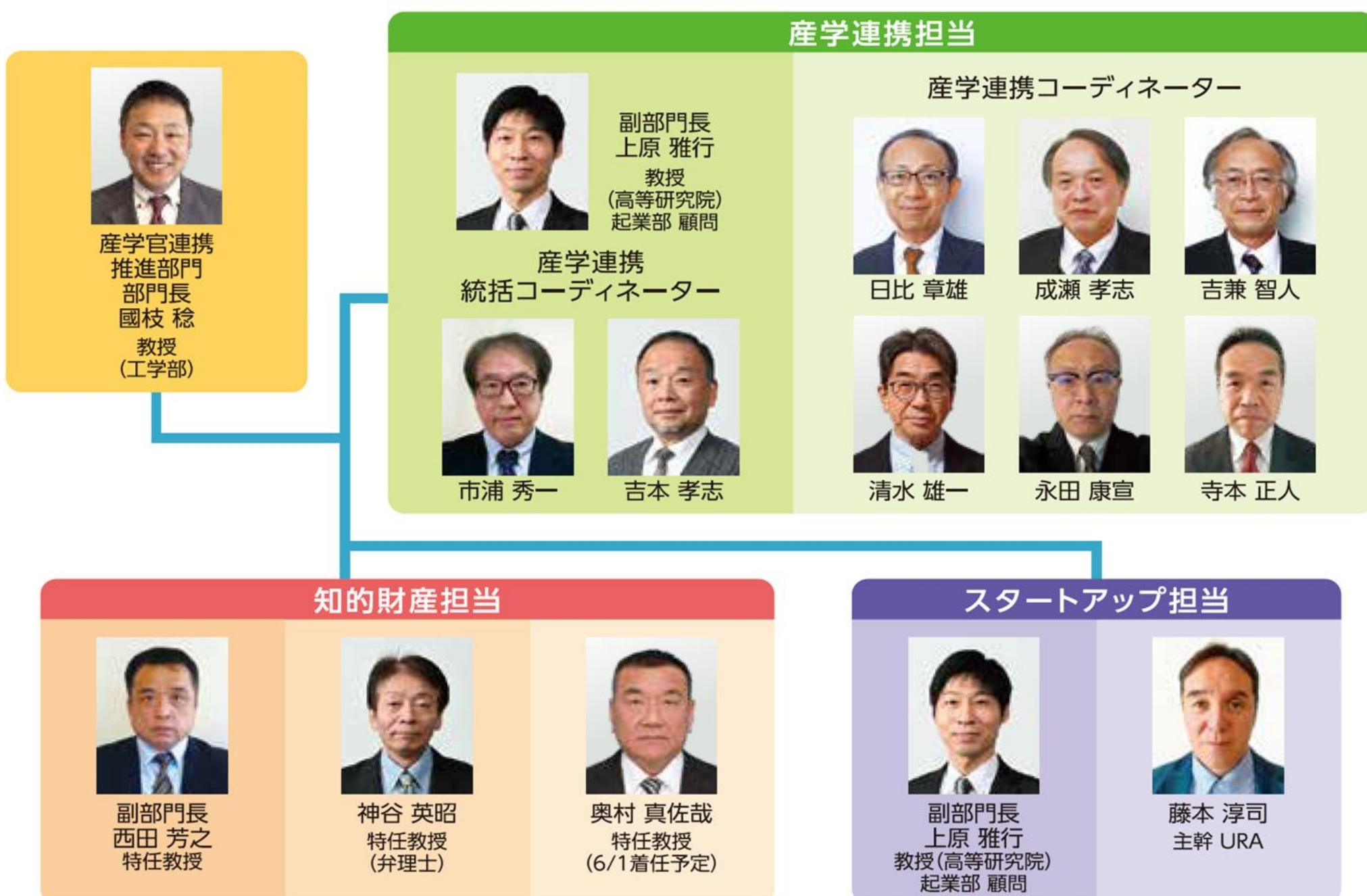


産学官連携推進部門
部門長 國枝 稔

さらに産学官連携推進部門は、イノベーションを生み出す原動力、また知の源泉として、優れた技術シーズを活用した競争力の高い大学発スタートアップを創出するとともに、その基盤となる起業人材育成・排出することで、地域の中核を担い、未来社会の実現に貢献します。この取り組みにより、アントレプレナーシップ(起業家精神)を持つ起業人材が中心となり、社会的インパクトの大きいスタートアップを継続的に生み出すとともに、新たな価値・資源が地域社会に還元されます。企業・自治体・金融機関などステークホルダーの皆様と連携し、さらなるイノベーション創出の礎となる「東海スタートアップエコシステム」を構築することで、地域経済の活性化・発展、新産業の創出促進、産業構造の変革、そして地域創生に寄与していきます。

産学官連携推進部門では、8名のコーディネーターが、地域社会のニーズと大学のシーズとの橋渡しだけでなく、課題解決に向けた体制づくりなどのアドバイスを行えるプロ集団として活躍していますので、遠慮なくご相談ください。

産学官連携推進部門 新体制始動



TOIC 岐阜サイトのご紹介



企業の挑戦を加速するオープンイノベーション拠点TOIC

TOIC岐阜サイト(東海国立大学機構Tokai Open Innovation Complex)は企業の新規事業創出・技術高度化・人材育成を支援する産学官連携型オープンイノベーション拠点です。

2024年2月の開所以来、大学の研究シーズと、企業・行政・スタートアップを結び、「構想」を「事業」へと変える実装の場を提供しています。



実績が示す、信頼と成果

- ◆交流・ネットワーク
開所以来、154件のイベント・セミナーを開催
来館者累計19,270名
- ◆産学連携フォーラム2025 未来共創シリーズ
「TOIC産学連携フォーラム」6回実施
参加者から高評価、満足度82%
- ◆研究・事業化環境
企業・スタートアップの入居



2026年度 企業連携をさらに深化

- ◆産学官連携イベントの高度化
企業ニーズを起点としたテーマ設定
プレゼンテーションエリアを活用し、研究者・スタートアップとの具体的なマッチングを創出
- ◆企業向け人材育成プログラムの進化
- ◆拠点活用による事業創出支援



TOIC会員のススメ

会員にご登録いただくと、ミーティングルームを予約利用できる他、プレゼンテーションエリアもお安く使用できます。

そして、コワーキングエリアの使用は、無料。予約なしで空いた時間に立ち寄れるため、おすすめです。



産学連携Webサイト 研究シーズ集 リニューアルのご紹介

学術研究・産学官連携推進本部のWebサイトでは、これまで展示会やイベント等で紹介してきた132件の研究シーズを公開しています。このたび、企業の皆さまからのご要望を踏まえ、4月1日より研究シーズ集をリニューアルしました。

主なリニューアル内容

- ◆フリーワード検索機能を追加
「研究タイトル」「研究者名」「分野」「キーワード」から、目的の研究シーズを簡単に検索できます。



- ◆教員紹介冊子との連携強化

各研究シーズページに、電子版教員紹介冊子『さんかんがく2025』へのリンクを設置しました。研究者の専門性や関連分野の研究者情報をあわせて確認できます。「さんかんがく2025」では、500名以上の研究者を掲載し、約2,100のキーワード検索に対応しています。新たな連携創出に向け、ぜひご活用ください。



2025年度の展示会で人気のあった研究紹介

大学見本市 インノベーションジャパン2025 8/21-8/22 東京ビックサイト

廃棄物を資源へ 新しい炭素繊維循環モデル

工学部 准教授 入澤 寿平

航空機・自動車用途で使用後に廃棄されがちなCFRP(炭素繊維強化プラスチック)を対象に、炭素繊維を低エネルギーかつ低コストで回収・再利用する循環型資源モデルの確立を目指す研究である。

製造・使用・回収の全工程を俯瞰し、「ゆりかごからゆりかごへ(Cradle to Cradle)」の概念に基づいた持続可能な炭素材料社会の構築に貢献する。

【研究の特徴】

- 炭素繊維の回収・再利用を前提とした一気通貫型研究
- 水素社会の進展に伴い需要拡大が見込まれる炭素繊維用途に対応
- 環境負荷低減と材料コスト削減を同時に実現可能

【該当企業・業界】

- 自動車・航空機メーカー
- 炭素繊維・複合材料メーカー
- 水素エネルギー関連企業



架橋形成酵素を利用したバイオマテリアル開発

工学部 准教授 大野 敏

天然由来タンパク質に架橋形成酵素を作用させることで、安全性と機能性を両立した新規バイオマテリアルを創製する研究である。

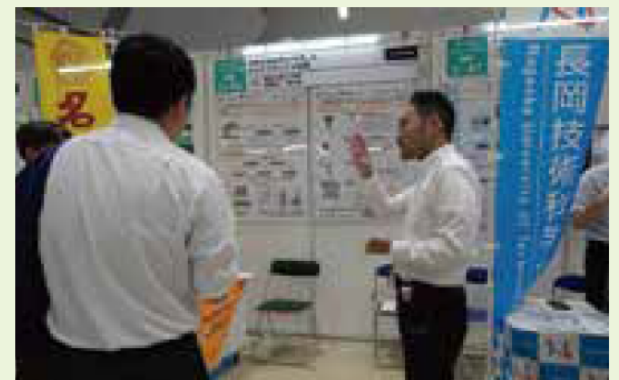
化学物質を用いずに接着性や強度を付与できるため、医療・環境・日用品分野への応用が期待される。

【研究の特徴】

- 生体適合性が高く、化学物質を含まない材料設計
- 生分解性バイオ接着剤・ナノファイバーなどへ展開可能
- タンパク質系廃棄物の有効活用にも応用可能

【該当企業・業界】

- 化学メーカー
- 医療材料メーカー
- バイオマテリアル・環境材料企業



カーボンニュートラルなオンサイト型水素製造装置

工学部 准教授 朝原 誠

都市ガスなどに含まれるメタンを熱分解し、CO2を排出することなく水素と炭素を生成するオンサイト型水素製造装置の研究開発である。

分散配置型の水素供給を可能とし、水素社会実現の基盤技術となることを目指す。

【研究の特徴】

- CO2を排出しないターコイズ水素製造技術
- オンサイト・オンデマンド型で輸送コスト不要
- 副生成物である炭素の資源利用が可能

【該当企業・業界】

- エネルギー事業者
- 製造業(熱利用産業)
- プラント・インフラ企業



第15回おおた研究・開発フェア10/30-10/31 羽田インノベーションシティ

刃物の切れ味を数値と映像で可視化する評価システム

工学部 教授 畝田 道雄

刃物の切れ味を、切断時の力計測および高速度カメラによる映像解析によって客観的に評価するシステムである。

従来は熟練者の感覚に依存していた刃物評価を数値化し、技能継承と製品開発の高度化を可能とする。

【研究の特徴】

- 切れ味を数値データと映像の両面から評価
- 主観評価に依存しない品質管理が可能
- 技能継承・教育用途としても活用可能

【該当企業・業界】

- 刃物メーカー・食品メーカー
- 加工機械メーカー
- 産業機械・計測機器メーカー



産学連携Webサイトの「研究シーズ集」では、他の研究紹介も掲載しております。
ご興味ございましたら、ぜひご覧ください。



発酵食品ワールド2025 10/29-10/30 AichiSkyExpo

自然栽培で香りを高めた和紅茶の開発

応用生物科学部 准教授 勝野 那嘉子

農薬を使用しない自然栽培によって茶葉に適度なストレスを与え、
香気成分を高めることで、高付加価値な和紅茶を開発する研究で
ある。

市場価値が低下しがちな二番茶の有効活用を通じて、地域農業の
持続性向上を目指す。

【研究の特徴】

- 虫害ストレスを香気向上に活用する独自視点
- 廃棄されがちな二番茶の高付加価値化
- 地域ブランド商品としての展開実績

【該当企業・業界】

- 茶農家・食品
- 飲料メーカー
- 地域ブランド事業者



エールビール醸造に向けた野生酵母の開発

応用生物科学部 教授 中川 智行

岐阜県内の自然環境から単離した野生酵母を用い、地域独自の
風味をもつエールビールを醸造する研究である。

マルトース・マルトリオース発酵能に優れた酵母を選抜し、実際の
商品化まで展開している。

【研究の特徴】

- 地域由来野生酵母による独自性の高いビール醸造
- 実際のクラフトビールとして商品化実績あり
- 他の発酵食品・酒類への応用可能性

【該当企業・業界】

- クラフトビール醸造所
- 発酵食品メーカー
- 観光・地域産業事業者



アグリビジネス創出フェア2025 11/26-11/28 東京ビックサイト

天然素材から活性化化合物を発見する研究

応用生物科学部 准教授 山内 恒生

植物や微生物などの天然素材から未知の生理活性物質を探索・
同定し、その作用機構を分子レベルで解明する研究である。

化粧品、医薬、食品分野への応用を見据えた基礎から応用までの
一貫研究を行っている。

【研究の特徴】

- 天然物由来の新規機能性成分探索
- 化学合成・分子生物学・データサイエンスを駆使
- 美容・健康分野への応用実績

【該当企業・業界】

- 化粧品メーカー
- 医薬品メーカー
- 機能性食品メーカー



気候変動に伴う農業への影響評価

応用生物科学部 教授 山田 邦夫

気温上昇や異常気象が農作物の生育・収量・品質に与える影響を
将来予測モデルにより評価する研究である。

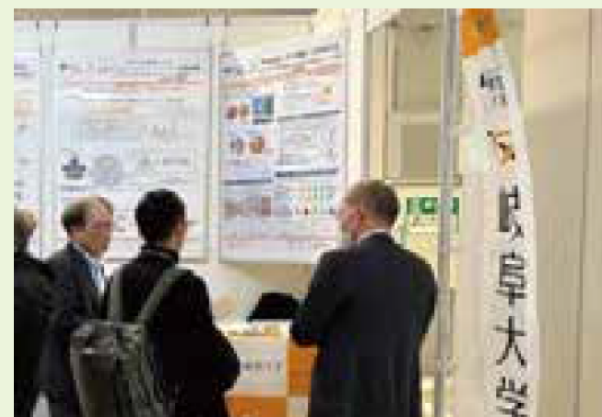
地域・作物ごとのリスク評価を行い、適応策の立案に貢献する。

【研究の特徴】

- 将来気候シミュレーションによる定量的評価
- 作物適地の変化を可視化
- 自治体・農業現場の意思決定支援に有効

【該当企業・業界】

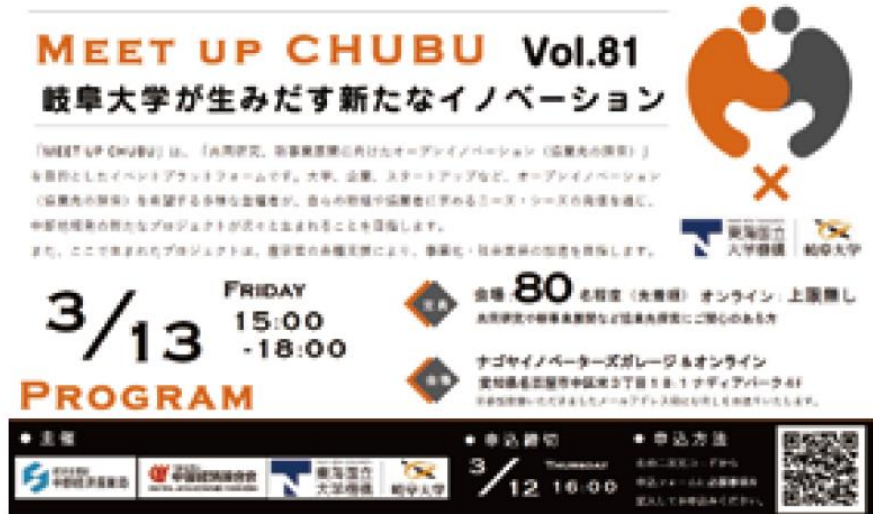
- 自治体
- 農業関連企業
- 農業コンサルティング企業



「岐阜大学関連スタートアップ」が生み出す 新たなイノベーション

岐阜大学では、大学発スタートアップの創出・成長支援、起業家育成およびアントレプレナーシップ教育の推進に注力しています。このたび、中部経済産業局との共催により、2026年3月13日(金)に本学の研究者発スタートアップ

(設立予定を含む)および2025年度設立の学生発スタートアップの代表ほか6名が登壇し、各事業の概要と今後の展望について発表しました。その内容を紹介いたしますので、連携についてご検討いただけますと幸いです。



MEET UP CHUBU Vol.81
岐阜大学が生み出す新たなイノベーション

「MEET UP CHUBU」は、「共同研究、産学連携」を目的としたイベントです。大学、企業、スタートアップなど、オープンイノベーション（産学官連携）を推進する多様な組織が、互いの強みや課題を共有し、新しいビジネスモデルを創出する場です。中部経済産業局の新たなプロジェクトが実現されることを目指します。

また、ここで生まれたプロジェクトは、産学官の連携により、事業化・社会実装の加速を期待します。

3/13 **FRIDAY**
15:00 - 18:00

PROGRAM

- 会場 **80** 名程度（先着順） オンライン：上関無し
高岡市立中央図書館など協賛施設にて開催の予定です
- ナゴヤイノベーションズホールもオンライン
愛知県名古屋市中区栄3丁目5-1 ナゴヤイノベーションズホールにて実施いたします。

● 主催 ● 協賛 ● 申込方法



当日のイベントの様子は以下サイトをご覧ください。



製造現場のCN化に向けた オンサイト型水素製造装置の開発

岐阜大学
工学部 機械工学科
准教授 朝原 誠氏



講演資料(抜粋)

メンテナンス不足による 事故抑止へ、社会インフラ定期点検DX

TRASS株式会社
共同創業者・事業開発部長
小和田 仰生氏
(岐阜大学 工学部 学生)



会社HP

アンモニアを利用した排気内のCO₂ 回収利用(CCU)と、水素燃料供給

エクサージュールテクノロジーズ
株式会社
代表取締役 大橋 孝章氏



会社HP

食品規格書をSSoT化する 「商品カルテ転記くん」の構想

ALULA株式会社
代表取締役 今川 義仁氏
(岐阜大学 工学部 学生
※当時)



講演資料(抜粋)

岐阜大学発スタートアップの創出と 起業部の取組について

東海国立大学機構
学術研究・産学官連携統括本部
産学官連携統括室長(社会連携) 教授
岐阜大学 高等研究院 教授
起業部 顧問 上原 雅行氏



講演資料(抜粋)

地域未利用資源を海外へつなぐ GX型フード事業

GIVELOVE株式会社
代表取締役 北川 愛子氏
(岐阜大学 地域科学部 学生)



会社HP

「株式会社Arrowsmith」に岐阜大学発ベンチャーの称号を授与しました

岐阜大学では、研究成果等の社会還元および本学における大学発ベンチャーの円滑かつ適正な支援を目的として、「岐阜大学発ベンチャー」認定制度を2019年4月より開始しました。

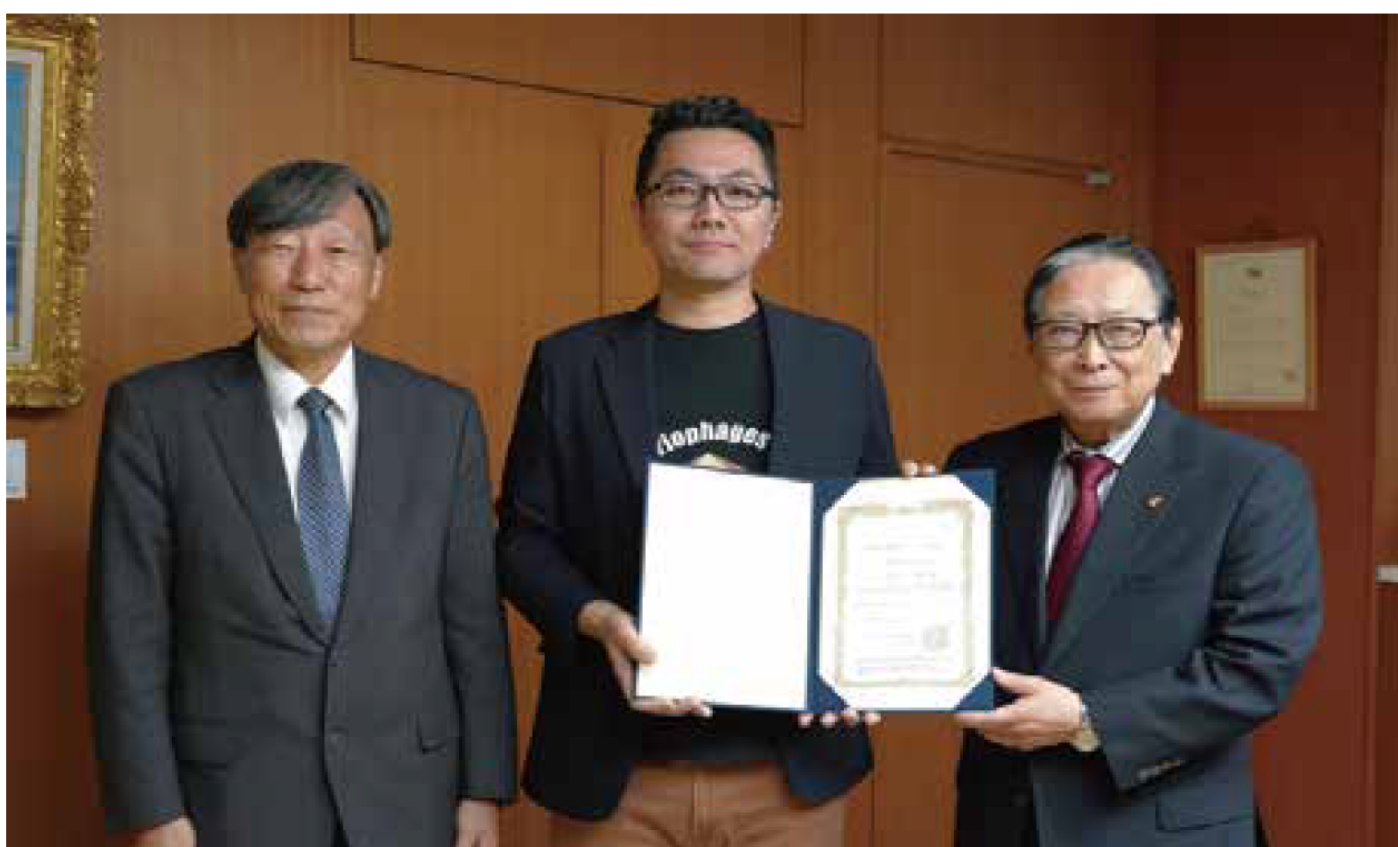
このたび、新たに株式会社Arrowsmith(以下、Arrowsmith)を、岐阜大学発ベンチャーとして認定し、3月18日(水)に称号授与式を開催しました。

Arrowsmithは、薬剤耐性菌や難治性細菌感染症に対する新しい治療法「ファージセラピー」を社会実装するため設立された岐阜大学発のベンチャー企業です。「世界中の人々に安全で効果的なファージセラピーを届け、細菌感染症のない未来を創造する」というビジョンのもと、これまでの産学連携による共同研究成果を基盤に、複数の大型の資金調達を行い、革新的な治療方法の研究開発に取り組んでいます。

授与式には同社代表取締役で、岐阜大学の元教員でもある安藤弘樹氏が出席し、吉田学長から岐阜大学発ベンチャーの称号記が手渡されました。

称号授与後の懇談では、研究開発や起業に至るまでの経緯、今後の事業展望等について意見交換が行われました。吉田学長からは「今後は糖鎖生命コア研究所やOne Medicineトランスレーショナルリサーチセンターといった本学の研究拠点との連携や、岐阜地域との関係継続・発展を期待しています」との言葉が贈られました。

本学における大学発認定ベンチャー企業は、今回で累計13社となりました。岐阜大学は今後も、研究成果を社会へ還元するため、ベンチャー支援も含めた取り組みを一層推進してまいります。



集合写真(右から)
吉田学長、安藤代表、王副学長



株式会社 Arrowsmith

そのほかの岐阜大学発「認定」ベンチャー企業および岐阜大学関連ベンチャーについては、以下のサイトをご覧ください。



「第22回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」で本学学生が日本MITベンチャーフォーラム賞を受賞しました

2026年2月24日(火)に開催された「第22回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会(CVG2025)」において、応用生物科学部4年・杉本稜太さん(Umai Japan 株式会社 代表取締役)が「日本MITベンチャーフォーラム賞」を受賞しました。杉本さんは本学「起業部」在籍中の2023年7月に「Umai Japan 株式会社」を設立しました。同社は自社柿農地を保有し、生産

から販売までを一貫して行うほか、海外輸出にも積極的に取り組んでいます。



詳細は、岐阜大学公式ホームページをご覧ください

2026年度 主な行事予定(2026年5月～2027年3月)

ビジネスプラス展inSEKI 2026 日時 2026年5月15日・16日 開催地 関市文化会館

NAGOYA RESEARCH BRIDGE 日時 2026年6月23日 開催地 中日ホール&カンファレンス

大学見本市2026～イノベーションジャパン 日時 2026年8月27日・28日 開催地 東京ビッグサイト

ものづくり岐阜テクノフェア2026 日時 2026年10月23日・24日 開催地 大垣市総合体育館

発酵食品ワールド2026中部 日時 2026年10月28日・29日 開催地 Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)

第20回多治見ビジネスマッチング「企業お見合い」 日時 2026年10月(未定) 開催地 多治見市産業文化センター

第16回おおた研究・開発フェア 日時 2026年11月5日・6日 開催地 大田区産業プラザ (PiO)

メッセナゴヤ2026 日時 2026年11月11日～13日 開催地 ポートメッセなごや

アグリビジネス創出フェア 日時 2026年11月11日～13日 開催地 東京ビッグサイト

第21回しんきんビジネスマッチングビジネスフェア2026 日時 2026年11月12日 開催地 Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)

Matching HUB Hokuriku 2026 日時 2026年11月(未定) 開催地 ANAクラウンプラザホテル金沢

第24回多治見ビジネスフェア「き」業展 日時 2027年1月(未定) 開催地 セラミックパークMINO

岐阜地域産学官連携交流会2027 日時 2027年2月(未定) 開催地 岐阜商工会議所大ホール

京都ビジネス交流フェア2027 日時 2027年2月(未定) 開催地 京都パルスプラザ(京都府総合見本市会館)

シーズ発表 岐阜大学協力会

岐阜大学産学連携フェア2026・岐阜大学協力会 特別講演会 日時 2026年11月20日 開催地 OKB岐阜大学プラザ

岐阜大学ラボツアー

ラボツアー 日時 2026年9月(未定) 開催地 岐阜大学

知的財産セミナー ～判例や最新トピックから学ぶ～

計6回開催(特許法、商標法、著作権法) 日時 奇数月開催 開催地 岐阜大学(オンライン)

よろず相談会

施策・公募・補助金申請支援 日時 毎月第2水曜日 10:00～・11:00～ 開催地 OKB岐阜大学プラザ(Webや他の場所でも可能)

岐阜大学の産学官連携事業に関する
お問い合わせ・ご相談等のワンストップ・ウィンドウ

総合相談窓口

産学官連携推進部門

E-mail:sangaku@t.gifu-u.ac.jp

TEL:058-293-2025

東海国立大学機構 岐阜大学
学術研究・産学官連携推進本部

産学官連携推進部門



岐阜大学 学術研究・産学官連携推進本部

<https://ari.gifu-u.ac.jp>

私たちがお手伝いします。

産学官連携推進部門 部門長 國枝 稔 教授(工学部)

産学連携担当

副部門長 上原 雅行 教授(高等研究院)

コーディネーター

市浦 秀一(統括コーディネーター) 吉本 孝志(統括コーディネーター)

日比 章雄 成瀬 孝志 吉兼 智人 清水 雄一 永田 康宣 寺本 正人

知的財産担当

副部門長 西田 芳之 特任教授 神谷 英昭 特任教授(弁理士)

奥村 真佐哉 特任教授

スタートアップ担当

副部門長 上原 雅行 教授(高等研究院)

藤本 淳司 主幹 URA

